

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年7月5日(2018.7.5)

【公表番号】特表2017-530205(P2017-530205A)

【公表日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2017-501397(P2017-501397)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 9 K 5/10 (2006.01)

C 0 8 K 3/08 (2006.01)

C 0 9 D 11/037 (2014.01)

H 0 1 B 1/22 (2006.01)

H 0 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 101/00

C 0 9 K 5/10 E

C 0 8 K 3/08

C 0 9 D 11/037

H 0 1 B 1/22 A

H 0 1 B 1/00 K

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月23日(2018.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a . 流動性キャリアー剤と、

b . 樹脂と、

c . 伝導性フレークと伝導性粒子とのブレンドと

を含む流動性組成物であって、i . 前記流動性キャリアー剤と前記樹脂とを合わせたものが前記流動性組成物全体の 15 重量%以下であり、ii . 前記流動性キャリアー剤の沸点が 160 ~ 350 の範囲であり、iii . 前記伝導性フレークと前記伝導性粒子とを合わせたものが前記流動性組成物全体の 85 重量パーセント以上であり、iv . 前記伝導性粒子は、実質的に球形であり、0.01 ~ 0.1 ミクロンの範囲である平均粒径を有し、v . 伝導性金属フレークと伝導性粒子との前記ブレンドが 98 重量%以上の金属含有量を有し、前記樹脂は、ポリエステルバインダー、セルロース系バインダー、メラミン系バインダーまたは脂環式系バインダーの少なくとも 1 種である、流動性組成物。

【請求項 2】

前記伝導性フレークが少なくとも 1 つの寸法において平均して 1 ミクロンより大きい、請求項 1 に記載の流動性組成物。

【請求項 3】

前記伝導性フレークおよび伝導性粒子が銀を含む、請求項 1 に記載の流動性組成物。

【請求項 4】

前記伝導性フレークおよび伝導性粒子が、前記伝導性粒子および伝導性フレークの密度

の 60 % を超える充填密度まで合わせて充填される、請求項 1 に記載の流動性組成物。

【請求項 5】

- a . 溶剤と、
- b . 有機樹脂と、
- c . 伝導性フレークと実質的に球形である伝導性粒子とのブレンドと

を含む流動性組成物であって、前記伝導性フレークおよび伝導性粒子が銀を含み、前記伝導性粒子がマイクロ粒子部分およびナノ粒子部分を含み、前記ナノ粒子部分は、全ての寸法が 0 . 01 ~ 0 . 1 ミクロンであり、前記伝導性フレークおよび粒子の全重量の 10 ~ 50 重量 % を構成する粒子であり、

前記溶剤と前記有機樹脂とを合わせたものが前記流動性組成物全体の 10 重量 % 未満であり、前記有機樹脂は、ポリエステルバインダー、セルロース系バインダー、メラミン系バインダーまたは脂環式系バインダーの少なくとも 1 種であり、前記伝導性フレークと前記伝導性粒子とを合わせたものが前記流動性組成物全体の 90 重量パーセントを超える、流動性組成物。

【請求項 6】

前記伝導性フレークが、1 ミクロンより大きく、10 ミクロンより小さいサイズである、請求項 1 に記載の流動性組成物。

【請求項 7】

前記伝導性フレークが、1 ミクロンより大きく、10 ミクロンより小さいサイズである、請求項 5 に記載の流動性組成物。

【請求項 8】

前記マイクロ粒子部分は、全ての寸法が、平均して、1 ミクロンより小さく、0 . 1 ミクロンより大きい粒子を含む、請求項 5 に記載の流動性組成物。

【請求項 9】

- a . 流動性キャリアー剤と、
- b . 樹脂と、
- c . 伝導性フレークと伝導性粒子とのブレンドと

を含む流動性組成物であって、i . 前記流動性キャリアー剤と前記樹脂とを合わせたものが前記流動性組成物全体の 15 重量 % 以下であり、ii . 前記流動性キャリアー剤の沸点が 160 未満であり、iii . 前記伝導性フレークと前記伝導性粒子とを合わせたものが前記流動性組成物全体の 85 重量パーセント以上であり、iv . 前記伝導性粒子は、実質的に球形であり、0 . 01 ~ 0 . 1 ミクロンの範囲である平均粒径を有し、v . 伝導性金属フレークと伝導性粒子との前記ブレンドが 98 重量 % 以上の金属含有量を有し、前記樹脂は、ポリエステルバインダー、セルロース系バインダー、メラミン系バインダーまたは脂環式系バインダーの少なくとも 1 種である、流動性組成物。